

# 徒然なる日記121024～成功を期待すること～

E-book推進協会

## 成功を期待すること

---

単刀直入に言うと自分を信じている。いつか成功するという根拠のない自信がある。日々失敗し反省も多いが、それでもいつか咲く花を信じている。

その姿勢が大切だ。「自分はだめだ」と時に自己嫌悪に陥る、むしろ自分を自己嫌悪に追い込み、一種のホメオパシー、感傷に浸ることで得られる心的満足はある。ただ、基本的には自信を持つことが肝要と思う。

とかく自信のない日本。経済、政治、自信を持ってというほうが無理だ。ならば信じるのは自分になりがちだ。それでよい。自分は自分を信じる限り裏切らない。

要は自分を信じ何を成し遂げたいか。自分の場合、いつか来る日本の頽廃、ひいては世界の終焉を救う一助になると信じる。

どうやって - -。その過程がこの徒然なる日記。いずれ自分が大成する、世界、人類などのため大成する。いずれ指し示す明るい未来がある。裏切らないという自信から、書き続ける。

ちなみに、「人類など」となどをつけたのは、救われるべきは人類に限らないと信じるから。

あまりに抽象的だが、いずれその理由を明かしたい。今は雌伏のとき。雄飛を期し、今は雌伏のとき。

2012年10月24日記す